



苫小牧市立澄川小学校



学校通信 第7号 令和6年10月25日

- ・自ら学ぶ創造的な態度をもつ子ども
- ・豊かな心を持ち人と協力できる子ども
- ・健康な体を持ち最後までがんばりぬく子ども

TEL 67-3131

読書は、本当によいこと？ どうやらよいことみたいです。

校長 赤塚 恒 太

「日本教育公務員弘済会北海道支部」という財団法人に図書助成金を申し込んだところ、20万円分の図書費をいただけることとなりました。中山先生と学校図書館司書の青木さんに選定に係る業務をお願いし、少し前に図書が届きました。図書ボランティアの皆様にもお手伝いいただき、貸出準備を進めているところです。関係の皆様には感謝しております。

さて、読書と言えば、私も読書好きで、今でも本を読みます。しかし、最近はYouTubeやサブスクの映画三昧で、ほとんど本を読まなくなっていました。そこでYouTubeは、恐ろしいものだな、と思うようになりました。

あくまで私見です

【YouTubeのよいところ】

- ・知りたいことが何でも分かる。
- ・おすすめ動画が次々出てくるので、飽きないし、世界が広がる。

【YouTubeのよくないところ】

- ・おすすめ動画が次々出てくるので、
→やめられない。睡眠時間が削られる。
→気づいたら関係ない動画もずっと観ている。
→一方的に大量の情報が流れ込み、逆に頭が空っぽになる。



私自身、帰宅して、お風呂以外は、ずっとYouTubeが流れている状況は、ゲームがやめられない子供と一緒にするのは、と反省しています。

むかしから、読書はよいことだと言われています。しかし、何がよいのか、うまく説明できない、と思います。調べてみることにしました。※以下は、新興出版社のWebページから 下記のQRコードからご覧いただけます。

【読書のよいところ】

- ・集中力が身に付き、忍耐力が養われる。
- ・読解力が身に付き、語彙も増える。
- ・人の気持ちが分かるようになる。
→登場人物の気持ちを考えるからでしょうか。読書をした子は大人になってからもコミュニケーション能力や社会性が高いと言われています。
- ・言語能力が身に付く。
- ・脳が活性化し、脳の発達成長につながる。
- ・ストレス解消につながる。



帰宅して、疲れているときは別として、週末くらい読書をしなれば、と考えています。また、次頁の「親子読書強調月間」にあるように、親子で読書に取り組めるとなおさらよいですね。

10月の行事予定

日	曜	行 事
26	土	学習発表会一般公開日（午前） 上靴クリーンデイ
28	月	振替休業日
30	水	こころの授業（3年）
31	木	高校生インターンシップ（～11/1）

学習発表会【令和6年10月26日（土）】

学習発表会のスローガン

「心を一つに

～ステージで咲かせる君だけの笑顔～」

子どもたちは、一生懸命練習に取り組んでいます。たくさんの皆様のご来校をお待ちしています。

詳細は 10/11 に配付しましたプリントでご確認ください。



肌寒い季節になってきました。今後、暖房等で室温を調節していきますが、温度の感じ方に個人差がでる時期でもあります。脱ぎ着することができる暖かい服装の用意をお願いします。

11月の行事予定

日	曜	行 事
3	日	文化の日
4	月	振替休日
5	火	長生大学交流会（2年）
6	水	後期児童会活動③ PTA登校指導
7	木	美術博物館学習（4年1・2組） トヨタ未来スクール（5年生）
8	金	美術博物館学習（4年3組）
12	火	こころの授業（5年）
13	水	PTAトイレ・手洗い場清掃
15	金	人権教室（4年）
18	月	S日課5時間授業 保護者相談日①
19	火	S日課5時間授業 保護者相談日②
20	水	S日課5時間授業 保護者相談日③
21	木	S日課5時間授業 保護者相談日④
22	金	S日課5時間授業 保護者相談日⑤
23	土	勤労感謝の日
27	水	スケート学習（実施学年調整中）
29	金	スケート学習（実施学年調整中）

苫小牧市教育委員会では、11月を「親子読書強調月間」と定めています。

読書は子どもたちの言語能力を高め、人生に豊かさを与えるものです。読者が好きで、進んで本に親しむ子どもたちをさらに増やし育てるためには、保護者の皆様のご理解とご協力が必要です。ご家庭の中で、お子さんと「時間」と「場所」を共有した「親子読書」に取り組んでみてはいかがでしょうか。

「親子読書」を通して読んだ本の感想を語り合い、親子のコミュニケーションが活発になれば、親子の絆が更に深まるでしょう。



北海道教育の日

「北海道教育の日」とは家庭、学校、地域社会及び行政などが一体となって教育に関する理解と関心を高めるための様々な取組を展開することによって、道民の皆さんが子どもたちに対する教育について考え、語りあい、行動するきっかけとしていただく日です。

民間団体により組織された「北海道教育の日」制定推進協議会が平成18年に毎年11月1日を「北海道教育の日」として制定しました。

＝家庭における具体的な取組例＝

○家庭教育について認識を高める取組

・親から子への読み聞かせ ・親と子の「将来の夢」語らい 等

＝「北海道教育の日」パンフレットより抜粋＝

